ZENRIN DataCom

News Release

2026年11月11日
株式会社ゼンリンデータコム

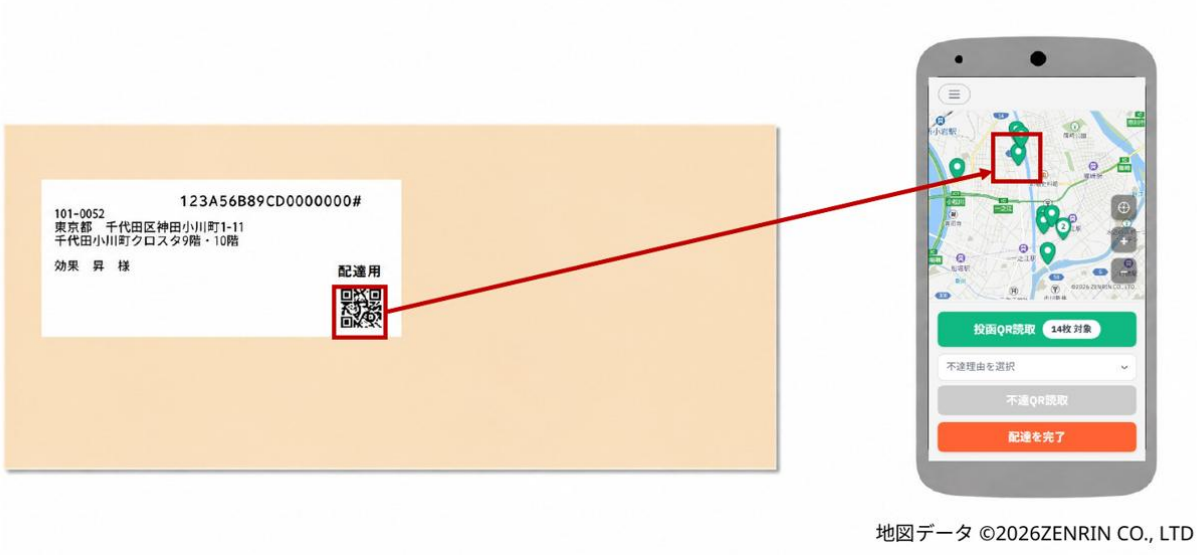
ディーエムエス社が提供する配達支援アプリ「ポスサポ™」に ZENRIN Maps API およびアプリケーション開発が採用されました

株式会社ゼンリンデータコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：清水 辰彦）は、株式会社ディーエムエス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 克彦）が提供するラストワンマイル配送サービス「DMS メール便」の配達管理・配達支援アプリ「ポスサポ™（商標登録出願中)」に、当社の「ZENRIN Maps API」およびアプリケーション開発技術が採用されたことをお知らせいたします。

「DMS メール便」は、ダイレクトメールのポスト投函に特化した配送サービスです。「ポスサポ™」は、配達業務の効率化と配達品質の向上を支援するアプリで、ゼンリン住宅地図を活用した配達先の確認や、GPS・タイムスタンプによる投函履歴の記録などを可能にします。

当社は今後も、地図・位置情報技術と物流支援ソリューションの開発実績を活かし、ラストワンマイル配送の業務効率化と配達品質の向上を支援するとともに、物流・配送分野の DX 推進に貢献してまいります。

「ポスサポ™」のイメージ



① 2 次元コードの読み取りによるゼンリン住宅地図の即時表示

DM ごとに印字された 2 次元コードを配達員がアプリで読み取ることで、宛先に対応するゼンリンの表札情報付き住宅地図を画面上にピンポイントで表示します。

配達員が配達先を正確に確認できるため、配達業務の効率化と誤配リスクの低減につながります。

② 投函時の読み取りと GPS・タイムスタンプによるリアルタイムな履歴記録・管理機能の実装

ポストへの投函直前に 2 次元コードを再度読み取ることで、投函ステータスを更新します。あわせて、投函日時や位置情報を GPS・タイムスタンプとともに、郵便物 1 通単位でリアルタイムに記録・保持します。

管理者向けの機能として、配達に必要な 2 次元コードのパラメータ管理、配達状況のステータス及び配達実績の確認機能を実装しました。

これにより、管理者は DM ごとの配達状況や投函実績を確認でき、投函業務の可視化と、信頼性の高い配達記録の確保を実現します。

DM 特化型配送サービス「DMS メール便」および配達支援アプリ「ポスサポ™」の詳細は、株式会社ディーエムエス発信のニュースリリースをご参照ください。
https://www.dmsjp.co.jp/news/all/498

会社概要

会 社 名 ：株式会社ゼンリンデータコム（https://www.zenrin-datacom.net/）
本　社 ：東京都港区芝浦 3-1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN　22 階
代 表 者 ：代表取締役社長 清水　辰彦
設　立 ：2000 年 4 月 13 日
資 本 金 ：2,283,010 千円
事業内容 ：□ITS 事業　高精度な地図データを活用したテレマティクス事業
□ネットサービス事業　地図をベースとした法人向け付加価値情報サービス
□コンシューマー向け事業　「ゼンリン地図ナビ」「いつも NAVI」「GODOOR」をはじめとする地図・ナビゲーションサービス
□未来先進事業　リアルタイムセンシング技術による高精度地図・3 次元地図
従業員数 ：423 名（2026 年 4 月 1 日現在）